

- 株式会社山善は、基幹システムの導入による情報の一元化や、顧客情報等のAIによる分析等を行うことで、これまでのマンパワー中心のオペレーションから、データを活用した生産性の高いオペレーションへの変革を行う。
- これにより、同社の強みである営業力にデータに基づいたマーケティングを掛け合わせることで潜在的な需要の開拓を図り、顧客価値の最大化を目指す。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年2月～2026年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

ROAを1.75%ポイント以上向上させる。

3. 前向きな取組の内容

データを活用した生産性の高いオペレーションへの変革により、機械・機工・TFSビジネスユニットに係る販管費/売上高を9.05%以上削減する。

4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

